

萩園自治会員の皆様へ

茅ヶ崎市環境事業センター新粗大ごみ処理施設整備の進捗状況について

日頃は、本市の環境行政に格別のご理解・ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、令和元年度に実施いたしました粗大ごみ処理施設整備事業に伴う旧焼却炉上屋解体工事の状況と、今後の予定につきまして、次のとおりご報告させていただきます。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止により、回覧を控えていたため報告が遅れましたことお詫び申し上げます。

(1) 旧焼却炉上屋解体工事の進捗状況について

平成30年12月に契約した旧焼却炉上屋解体工事は、建屋内機器や上屋建物（基礎部分を除く。）の解体を行い、令和2年3月末に完了しました。（別図1参照）

(2) 旧焼却炉上屋解体工事中の周辺環境大気調査について

解体作業につきましては、建屋を密閉し、内部の空気を直接屋外へ出さないよう、フィルターの装着された集塵機にて排気するとともに、有害物質を含んだ空気を屋外へ排出しないよう、排気空気中の粉じん濃度を常時監視しながら作業を実施しました。

解体作業中の周辺大気への影響を確認するため工事エリアの東西南北端4カ所で大気を採取し、分析項目である「ダイオキシン類」「ひ素及びその化合物」「水銀及びその化合物」の分析を行いました。その結果いずれについても、環境基準未満で周辺環境への影響はありませんでした。

(3) 土壌汚染状況について

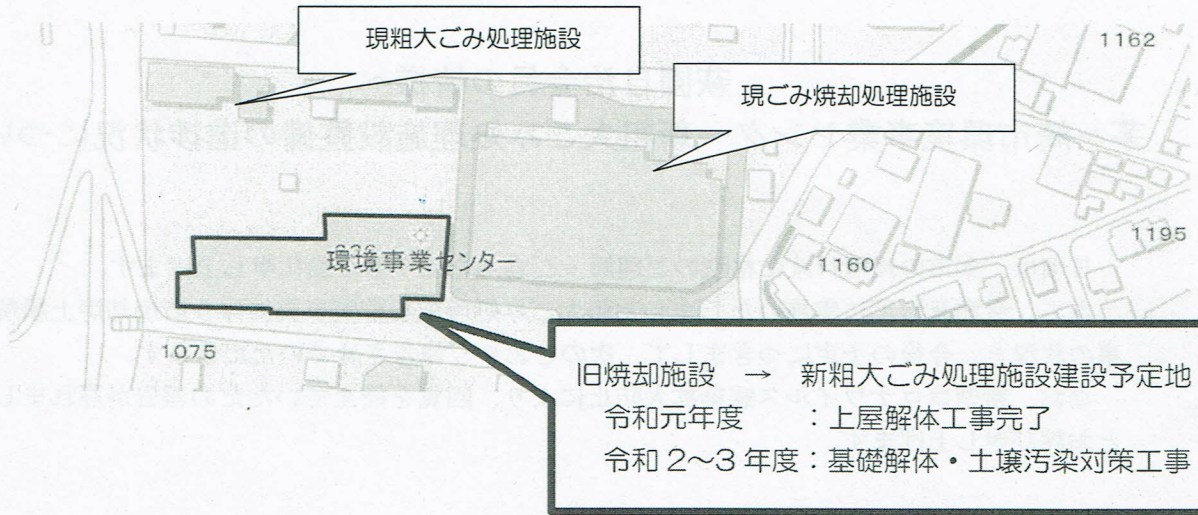
平成30年9月の調査で、「ふっ素化合物」「鉛化合物」「ダイオキシン類」の土壌汚染が判明しました。調査結果の詳細について令和元年7月の回覧にてお知らせしましたが、地下水への影響がないこと、アスファルト等で覆われ飛散する恐れがないことを確認しています。令和2年度から土壌汚染対策工事を行う予定です。

(4) 今後のスケジュールについて

令和元年度の調査の結果を基に設計を行い、令和2～3年度にて基礎解体及び土壌汚染対策の工事を行ってまいります。

また新粗大ごみ処理施設建設に伴い周辺環境に影響が出ないか、生活環境影響調査を行います。工事日程の詳細などがわかりましたら、ご報告させていただきます。

(別表1参照)



別図1 環境事業センター 配置図

	R2	R3	R4	R5	R6	R7
1 旧炉基礎解体工事・土壌汚染対策工事	←→					
2 旧炉解体現場施工監理業務	←→					
3 事業方式検討業務	←→					
4 生活環境影響調査	←→					
5 事業者選定業務		←→				
6 測量及び地質調査業務		←→				
7 新粗大ごみ処理施設建設工事			←→			
			設計工事準備	設計・工事		
8 新粗大ごみ処理施設稼働					試運転	稼働 ←

別表1 今後の事業予定

お問い合わせは
 環境部 資源循環課
 電話 0467 (82) 1111 内線 1221